

## 北太平洋のタラバガニーI 生殖と成長

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-04-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 竹下, 貢二, 松浦, 修平 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014341">https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014341</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



## 北太平洋のタラバガニ—I 生殖と成長

竹下貞二, 松浦修平

タラバガニ資源の増殖や管理の研究に必要な, 生殖や成長に関連する生物学的基礎知識を整理して紹介した。又筆者らの長期飼育観察による交尾・産卵についての知見の概要を記述した: タラバガニの成熟サイズは海域によって異なるが, 成熟年齢は一般に5歳である。交尾・産卵や脱皮・成長の生態は, ズワイガニ類と良く似ている。産出されて雌の腹部に抱かれた卵のうち, 実際に孵化する卵数は産卵数の約80~90%と見積られた。雌雄とも5~8歳の頃は毎年脱皮するが, 雄では9歳以上になると, 脱皮間隔は2年又はそれ以上へと次第に移行する。

栽培技研, 18(1), 35-43 (1989)